

あなんちょう

議会だより

B & G オープン (6月26日土)



主な内容

- ◆ 第 5 回臨時議会 議長あいさつ・・・2
- ◆ 議会構成・・・3
- ◆ 6 月定例会・常任委員会・・・4
- ◆ 町長あいさつから・常任委員会・・・5
- ◆ 一般質問・・・6～10
- ◆ 議会の動き・編集後記・・・10

第 86 号

令和3年7月15日

令和3年第4回臨時議会

令和3年第4回臨時議会は、4月15日(休)開会され、農機具補正予算について審議しました。

令和3年第5回臨時議会

新たな議会構成決まる

議長に栗生勝由氏、副議長に金田 豊氏を選出

令和3年第5回臨時議会は、5月10日(月)開会され、新たな議会構成、条例の改正、補正予算などの専決処分事項の承認、人事案件について審議しました。

ごあいさつ

議長 栗生 勝由



長野県町村議会議会南信代表理事
長野県町村議会議会福祉、医療、環境委員会委員長
南信州広域連合議会副議長
下伊那郡町村議会議会会長

5月の臨時議会において議長に再任をいただき、議長としてこの2年重責を担うことになりました。長い議員活動を支えていただいた同僚議員、そして御支援をいただいた皆様に心から感謝を申し上げます。

さて阿南町ではコロナ感

また、今町では大型事業

染防止ワクチン接種の一日が継続中です。阿南学園の改築竣工、国道151号線新野峠工区の来年7月末までの全線開通、信州トータルマーケティングに付設するミニライセンサー、育苗施設の完成と一昨年来の長雨、台風被害の復旧と大変な時を迎えています。議

会としても、役割を十分理解をしながら行政と共に進めてまいります。安心、安全の町づくり、そして住んで良かった阿南町の実現に向け引き続き、精進してまいりますので、町民の皆様のご理解と御支援をお願いします。

私事で大変恐縮ですが、県議長会に於いて、諏訪郡、上伊那郡、下伊那郡の代表理事として委員会の委員長として会の運営を担う事になりました。また広域連合議会副議長、郡議会議会会長にも就任いたしました。

大きな役割を果たすことになりましたが十分、自分の立ち位置を考え最終的には阿南町発展の為、英知の限り頑張つてまいります。

皆様方の御理解と御支援をいただき、この重責を無事に果たす事ができますように、温かい御支援を賜りますようお願いしまして、整いませんが就任のあいさつとします。

以上

専決処分事項の報告

町税条例等の一部を改正する条例

令和2年12月21日に閣議

決定された「令和3年度税制改正大綱」に基づき、地方税法改正の一部が4月1日に施行されたことに伴い、町税条例においても4月1日に施行する必要があるため改正するものです。

令和2年度阿南町一般会計補正予算(第11号)

令和2年度阿南町国民健康保険特別会計補正予算(第3号)

令和2年度阿南町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)

令和2年度阿南町介護保険特別会計補正予算(第4号)

令和2年度阿南町水道特別会計補正予算(第5号)

令和2年度阿南町下水道特別会計補正予算(第7号)

以上の補正予算6件は、

事業費の確定に伴う最終補正です。

条例改正

固定資産評価審査委員会条例の一部を改正する条例

国の税制改正に於いて、納税環境の整備のなか、税務関係書類における押印義務等の見直しにより改正するものです。

新型コロナウイルス感染症の影響により収入が減少した被保険者に対する国民健康保険税の減免の特例に関する条例の一部を改正する条例

コロナ禍終息の目的がつかない状況を鑑み、特例適用期間を延長し、令和3年度中も減免対象とするため改正するものです。

議 会 構 成

(敬称略)

議 長	栗生 勝由					
副 議 長	金田 豊					
常 任 委 員 会						
総 務 産 建 常 任 委 員 会			社 会 文 教 常 任 委 員 会			
(長)	藤澤 隆壽		(長)	小澤 公隆		
(副)	伊藤 公市		(副)	金田 健介		
(委員)	栗生 勝由		(委員)	金田 豊		
(委員)	平松 三武		(委員)	勝野 猶美		
(委員)	村澤 博光		(委員)	南島 貞夫		
(委員)	村松 勇治		(委員)	石田 仁志		
予算決算特別委員会		(長)	平松 三武			
		(副)	石田 仁志			
議会運営委員会		(長)	南島 貞夫	藤澤 隆壽	小澤 公隆	
		(副)	金田 豊			
南信州広域連合議員			栗生 勝由	伊藤 公市		
下伊那南部総合事務組合議員			小澤 公隆	金田 健介	石田 仁志	
下伊那南部地区議員会評議員			栗生 勝由	藤澤 隆壽	平松 三武	伊藤 公市
阿南高等学校協力会委員			村澤 博光	南島 貞夫	石田 仁志	
監査委員（議会選出）			勝野 猶美			
森林林業林産業 活性化促進議員連盟			栗生 勝由	藤澤 隆壽	平松 三武	伊藤 公市
			村澤 博光	村松 勇治		
議会だより編集委員		(長)	金田 健介	藤澤 隆壽	金田 豊	小澤 公隆
		(副)	石田 仁志			
有線テレビジョン番組審議会委員			村澤 博光			
阿南町社協理事			小澤 公隆			
国保運営協議会委員			小澤 公隆	勝野 猶美	金田 健介	石田 仁志
農振協議会委員			栗生 勝由	藤澤 隆壽	金田 豊	伊藤 公市
租税教育推進協議会			(理事) 栗生 勝由			

任期 令和3年5月10日～令和5年4月30日まで

医師確保へ住環境を整備

6 月
定例会

現在、病院の医師住宅は、5棟中2棟に医師が入居中。いずれも築後30〜40年経過して老朽化が著しいため、利用が進まず、町内在住の医師は少数となっている。住宅を新築することで、医師が住みやすい環境をつくり、持続的な医師確保をしていきたい。

住宅3棟を建設、支援

6月定例議会は、6月11日(金)に開会。16日(水)各常任委員会を開催。22日(金)に閉会した。

条例案件2件

議案第29号 福祉医療費給

付金条例の一部を改正する

条例について

議案第30号 貸付金免除条

例を廃止する条例について

予算案件2件

議案第31号 令和3年度阿

南町一般会計補正予算(第

2号)について

議案第32号 令和3年度阿

南町下水道特別会計補正予
算(第1号)について

議案第33号 財産の取得に

ついて

議案第34号 工事請負契約

の締結について

請願・陳情

「義務教育費国庫負担制

度の堅持・拡充を求める意

見書」の採択を求める請願

採決の結果Ⅱ採択

「へき地教育振興法に鑑

み、へき地手当等支給率を

近隣県並みの水準に戻すこ

と」を長野県知事に求める

請願

採決の結果Ⅱ採択

「後期高齢者の医療費窓

口負担の現状維持を求め

る」意見書の提出

採決の結果Ⅱ不採択

採決の結果Ⅱ不採択

総務産業建設常任委員会

当委員会は6月16日(水)午
後1時30分に開会。審査の
主な内容は次のとおりで
す。

主な審査内容

◎令和3年度阿南町一般
計補正予算(第2号)

一、道の駅周辺宅地造成工
事

3,000千円

一、農業機械等導入事業補
助金

5,000千円

一、旧阿南工業(新野)付
属建物解体工事

2,080千円

一、かじかの湯合併浄化槽
修繕料

1,441千円

一、早稲田公園遊具撤去工
事

事

7,000千円
一、法面防災工事
4,180千円

社会文教常任委員会

6月16日(水)午前9時から
協議室において開催。提
案された案件について審査
した。

主な審査内容

◎貸付金免除条例を廃止
する条例について、これは
奨学金の補助ができたから
か。

◎保健師について貸付規
定があり条例が制定されて
いたが、看護師等の貸付規
定を新たに制定したことこ
より廃止となった。

◎普通交付税の留保分は
とつてあるか。

◎当初で19億見ている。
特別交付税も、去年1億5
千万円もらっているの、
留保財源として2億くらい
見ている。

◎財産管理費、道の駅周
辺造成工事とは第4駐車場
のことか。

◎道の駅の418号線を
挟んだ対岸である。

◎月曜日に19時まで窓口
業務をやるといふことだ
が、利用者はあったか。

◎4月5月は各4件ずつ
あった。広報やケーブルテ
レビで周知している。

◎大下条保育園電話シス
テムデジタル化工事につい
て説明を。

◎保育園から話す声が聞
きづらいとの苦情があり、
調査した。デジタル電話に
なっていないため、基盤と
回線を改修するものであ
る。

◎コロナワクチン接種に
掛かる看護師の日当につい
て、報道では10何万とか聞
くが、あまりにも差があ
る。当町はどうか。

◎当町は時給1300円
くらいであり、日曜日の場
合は1700円くらい支
払っている。

◎児童措置費の低所得者
の支援は申請方式か、仕組

はじめに5月16日に東海地方が過去2番目に早く梅雨入りし、県内もそれ以降雨や曇りの日が多く、平年より遅くなるようです。梅雨入りの遅れにより、昨年のような7月に入ってから長雨を非常に懸念しており、大災害がないことを強く願っております。また、大雨の際、自治体が発令する避難情報「避難勧告」が廃止され、「避難指示」に一本化されました。町民の皆様には、日頃から気象情報に注意され、身に危険を感じた時には、ためらわず安全な場所に早めの避難をお願いします。

● 新型コロナウイルスの影響により、木材価格が高騰・半導体不足が長期化している。町の行政運営上では、木造建築工事の木材確保、防災行政無線同報系デジタル化更新事業の年度別工程の見直しなど、事業執行に支障をきたす場面が出てきている。

● 新型コロナウイルスの接種状況は南部5ヶ町村、及び当町においては、きわめて順調に接種が進められている。高齢者の接種率は84・8%、全町民の接種完了は10月までには完了させたい。

● 令和3年度阿南町成人式について

昨年予定されていた令和2年度の成人式は、令和3年8月15日に延期し実施することが決定され、以降1年送りにして、該当者が20歳になつてから開催することが併せて決定された。令和3年度の成人式は実行委員会において検討した結果、開催日未定で延期。町としては、安全安心な成人式に多くの成人が参加できるよう、成人式に限り、検査費用の助成制度を検討していきたい。

● 阿南病院医師用住宅整備事業に関して、現在の住宅は老朽化が著しい。今後の持続的な医師確保のためにも住宅を新築していきたい。

● 国道151号新野峠工区の全面通行止めは未改良区間の新野峠工区3工区について、迂回路を売木村周りとして1か月の全面通行止めを行い、急ピッチで工事を進めたい旨の話を飯田建設事務所よりいただいた。新野地区内、新野峠工区間は当初の予定より3年早い完成見込みで、来年7月には竣工となる見込み。

● 北条川田、柳沢地籍の大規模地すべりについて、今後復旧の方針、工事に関する事項についてその都度議会をはじめ町民の皆様方へ報告していく。

● 旧阿南工業付属建物の取り壊しについて、追加補正をお願いしたい。

● 障害者支援施設阿南学園改築事業は現在工事が進んでおり、11月末の竣工に向け、全工区が順調に進んでいる。また既存施設の跡地利用計画については、「社会福祉法人、ひだまりの郷あなん」と町との間で協議を始めている。

● 町民バス実証実験を7月1日から12月28日までの6ヶ月間実施する。

● 避難所への飲料水貯水設備の整備、今回の補正予算案で和合出張所に設置する。来年度以降、新野ふれあい館、町民会館、富草出張所の順に毎年整備する計画。

みは。

● 住民税と児童手当データーを組み合わせて、対象となる方には自動で振り込んでいる。コロナの関係で住民税非課税相当と認められる方についても申請という形でやっていきたい。

● 早稲田公園遊具撤去は老朽化によるとの事だが、利用者は新しいものを創つて欲しいとの声もある。事故があれば行政の責任も問われる。今の考え方はどうか。

● まずは撤去する。その後どう利用するか良く考えていく。

● ICT教育の非常勤講師委託料について、全部一般財源だが、何か補助はあるのか。

● 交付税でみてくれるというが、現実的にこれだけという額はわからない。

● タブレット等を使う時間の制限はあるか。使い過ぎによる視覚の問題が出てきている。

● すっとそれらを使って

授業をするわけではないが、今後ルールづくりをしていきたい。

● 移動図書館車は、結構なお金をかけて新しく導入される。デザイン等について、町民バスは阿南高の生徒に考えてもらった例があるがどうか。

● これから研究していきたい。

● 国保税は据え置きという事で提案はなかったが、前年度の所得が確定し、収支の見通しが当初とかわったがどうか、その辺の説明を。

● 当初予算ではコロナ関連で被保険者の所得減を予想し、1千万くらいの不足を見込んでいたが、持続化給付金、阿南商品券、退職者の国保加入等の要因により所得が増えたため、500万円くらいで済むと考える。

(要望)

● 飯田市でもやっているコロナのPCR検査キットを今後検討して頂きたい。

一般質問

質問者席

一般質問は、初日に 5 人が行いました。

議員名	質問事項	
石田 仁志	1. 第6次総合計画について	・住民と行政の意見交換会の開催 ・情報発信の中のホームページリニューアル
	2. 指定管理制度について	・指定管理・行政・町民の関係性について
勝野 猶美	1. ICT 教育の教師への支援策を	・小中学校の ICT 教育の現状は ・現場教師の負担が大きくなることへの対応策を
	2. ドローンの活用を	・導入済みのドローン活用の現状は ・扱える職員を増やす計画は ・災害時の通信基地、農業などに活用拡大、研究を
	3. 交通弱者対策のシステム構築を	・必要な時に運行できるシステム構築を
	4. バーチャル農業の研究を	・インターネット等 ICT を活用したバーチャル農業の研究を
	5. デジタル推進部門の開設	・デジタル化推進の専門チーム、部門の開設を
金田 健介	1. 小水力発電の振興	・クリーンな電力を供給する小水力発電の活用
	2 集落消滅の危機	・過疎集落の維持活性化に向け、確実に成果が上がる対策を
	3. 自然の恵みの活用を	・自然を観光に最大限活用しては
村澤 博光	1. 国道、県道、町道で落石等車輛事故の補償は	・補償の仕組みは
	2. 投票する権利確保の取り組みを	・投票所の設置等対策を
	3. 生理の貧困問題	・生理問題の実態把握は。性教育の取り組み
藤澤 隆壽	1. 地域おこしリーダーの採用	・制度を利用し、町として取り組むか
	2. 緊急時の対応	・集落センターへのケーブルテレビの設置を
	3. 観光施策の取り組み	・151 号沿線町村と連携して観光への取り組みは



石田 仁志

問 第6次総合計画について

●石田 住民と

行政の意見交換
会の開催

総合計画策定
にあたり、アン
ケートの中で町
づくりに参加し
たいが約60%
あった。町民と
共に「生の声」を
聞きながら、進
める考えは。

■総務課長 地

区の皆様やまち
づくり団体との
意見交換を行っ
ていく中で、地

域や団体と同じ方向がむけ
ればいいかなと考えている。
様々な意見をふまえて、ま
ちづくりを進めてまいりた
い。

●石田 情報発信の中の
ホームページ・ニュースアル

について

総合計画

の最重要課

題である

ホームページ・

ニュースアルに

ついて、課を超

えた協力、

連携をしつ

かりとらな

いと出来な

い施策であ

る。連携の

進み具合を

伺いたい。

■総務課長 課を越えた協

力連携というのは、どのよ

うなものを作り上げるか

という点を共有しながら、

作っていくという体制をつ

くりあげていきたい。

また誰かが責任を持って

まとめるといふ部分も考え

ていきたい。

問 指定管理制度について

●石田 指定管理・行政・

町民の関係性について



指定管理をしているかじかの湯

税金が投入されている観

光資源の施設だが、事業計

画・事業報告書は町に提出

されていると思う。この施

設の運営状況を町民に情報

公開する考えは。

■振興課長 町の公文書条

例に基づいて、公開を求め

る町民の権利が十分尊重さ

れるように、町としても努

めていきたい。

●石田 行政として、モニ

タリング（監査・検査）を

問 ICT教育の教師への支援策を



勝野 猶美

●勝野 小中

学校のICT
教育の現状は。

■教育長 I

CT教育につ

いて、令和2

年度に一人一

台端末、wi

fi（通信環

境）電子黒板

共同学習ソフ

トなど国の整

備基準を達成

現在、はタ

ブレット使用

方法を、ルー

ルなどを学習

中。

●勝野 現場教師の負担が

大きくなる事への対応策を

■教育長 ICT知識の習

得等、教師の負担が増すも

研究会などの軽減策を実施し

ている。

また事務の効率化を図る

ため統合型校務支援システ

ムを導入。

問 ドローンの活用を

●勝野 導入済のドローン

活用の現状は。また扱える

職員を増やす計画は。

■総務課長 災害発生時の

現地撮影等に活用している。

また講習等で扱える職員を

増やすことに努めている。

●勝野 災害時の通信基地、

農業などに活用拡大、研究

を。

■総務課長 当面は事業計

画、被災地等の空撮に活用



ドローンによる農業散布

問 交通弱者対策のシステム構築を

●勝野 定時運行のシステ

ムではなく、スマホ等を使

い、必要な時に素早く運行

するシステム構築を。

■総務課長 現在のシステ

ムの見直しをしている。

高齢者はスマホも使い慣

れていないため、現状では

難しいと思うが研究してい

きたい。

問 バーチャル農業の研究を

●**勝野** 今年度より始まった遊休農地を借り受け米を生産、ふるさと納税を利用したいいわゆるミニライスセンターはこのバーチャル農業の一環である。更に進めインターネット等ICTを活用したバーチャル農業の研究を。

■**振興課長** 生産した物を売るのではなく、利用期間、農業体験を売るというバーチャル農業は将来的に、可能性を秘めていると考える。しかし課題も多く、現在はICT、SNSといった情報発信を戦略的項目に位置づけ、若い就農者育成に取り組みべく、地道な努力を進めていく。

●**勝野** 生産、販売などあらゆる場面でICT化を進め農業支援を。またその研究機関として信州アトムを位置づけると共に、信州アトムに何を求め、何を期待するのか明確に。

■**振興課長** 農業も栽培管理、輸送、販売などあらゆる場面でデジタル化が進むと考えるが、導入コストとの兼ね合いが今後の課題である。信州アトムについてはこうした事に柔軟に対応、事業展開できる組織と認識している。現在は農家の所得向上が第一の目標である。遊休農地対策プロジェクトを進めるため新しい人材を採用、若年就農者発掘等農業振興に取り組んでいる。その象徴となる事を期待している。

問 デジタル推進部門設置を

●**勝野** デジタル化推進の専門チーム、部門の設置を。

■**総務課長** 専門知識を有した人材が必要。専門チーム、部門についても国、県と連携、検討が必要と考えている。今後も行政サービス向上に取り組んでいく。



金田 健介

問 小水力発電の振興

●**金田** 温室効果ガスの削減が求められる中で、小規模でもクリーンな電力を供給する小水力発電への期待が高まっている。阿南町のよなな稲作で用水路が発達している農山村は設置に好条件だし、売電収入を得たりすれば地域活性化につながるのでは。

■**総務課長** 水力発電の仕組み、かかる費用・維持管理費等様々な条件から、なかなか普及していくのは難しいと考える。

問 集落消滅の危機

●**金田** 医療など生活に必要なサービスが弱っている中山間地域などで山村の衰退は山林や農地の防災減災機能を下下させて、人命にも関わる。過疎集落の維持活性化に向け、確実に成果が上がる対策を。

■**振興課長** 議員の指摘のとおりだと考える。町としても、現に農業を営む方が事業を続けていただけるよう、様々な施策に取り組んでいる。また山林の保全対策にも取り組んでいる。国や県の協力をいただきながら、中山間地域の基盤整備を進めていくなかで、防災、減災対策に取り組んでまいりたい。

問 自然の恵み、それを活用するために

●**金田** 町は自然に恵まれている。それらを観光に最大限に生かしていけばいいのでは。

■**振興課長** 恵まれた自然環境を生かして、観光の人の流れを増加を図るという

考えは、町にとって大きな活性化の要因であるということとは十分理解している。今後も実現に向けて課題を少しずつクリアしていけるよう検討していく。



農業営む耕地（新野）



村澤 博光

問 国道、県道、町道で落石等車両事故の補償は

●村澤 命に関わる事故も想定される。防災施設の充実で人命を守る取り組みを求める。また補償制度を知らない方もいるので、広報等で周知を図っていただきたい。

問 投票する権利確保の取り組みを

●村澤 投票所削減により投票率はどう変化したか。50%を切る投票率では、民意を反映したとはいえない。町も高齢者が多くなり投票所に足を運ばない方も多くいる。期日前投票所を病院店舗に設ける、また車による移動投票所など各自治体で始まろうとしている。

投票所を減らしたら、投票率確保のために代替案を検討すべきでは。

●総務課長 投票率低下の要因は、新型コロナウイルスの影響、

今回国政の補欠選挙だったとみている。移動投票所、病院、店舗での投票については、今のところ考えていない。



生理用品を無料に

問 生理の貧困問題

●村澤 生理の貧困が問題になっている。町は実態把握しているか。金銭的理由でこの生理用品の入手に苦勞している方たちがいるという。ジェンダー平等の観点から海外で社会問題化、学校での無償配布が広がりを見せている。

また生理については「隠すべきもの」とタブー視された背景がある。そのため性教育が不十分との指摘もあり、正しい情報提供や町として取り組む必要があるのでは。

●教育事務局長 あらゆる

面での支援が必要と考えますが、困っている児童・生徒がいる以上、必要なときの生理用品の常備はもちろんのこと、必要な年齢の性教育や困ったときの相談の窓口作りというのは、学校でも必要ではないかと考えている。

相談的な窓口を作る中で、今後困っているという状況の方がいれば、当然手を差し伸べていくのが筋と思うので、検討していく。



藤澤 隆壽

総務省の新しい施策 問 地域おこしリーダーの採用について

クトを実施する、この点をどうするか、というプロジェクトを起こすかという点をまず検討しなければならぬ。そこに空き家対策、特産品の関係、町内で相談していく必要があります。

今の段階では、制度を活用していくというはつきりとしたプロジェクトがないので、検討していきたい。

問 緊急時の対応

●藤澤 町として国土強靱化地域計画が実施されました。自然災害等の対策に力をいれている。ハザードマップも充実している。町民は各集落の避難所として集落センターと位置付け、また認識している。避難した際の町等からの情報等が的確に伝わるため「ケーブルテレビ」の設置を。

●総務課長 まずは避難していただく場所は、指定避難所だけでなく、基本的に安全が確保できる場所をお願いしたい。各地区の集落

●藤澤 この制度は地方に移住し、市町村が採用。国が財政面を支援する制度。7月を目前に各自治体へ通達をする、特産品を生かした商品開発。空き家の活用、採用人員は1市町村、1名、任期は3年、地域おこし協力隊の経験者と制限されている。ついではこの制度を活用し、当町として取り組むか。

●総務課長 重点プロジェクト

●村澤 県道走行中に山から落石があり、フロントガラスを破損した方がいたが、補償等知らずに、自費で修理した。事故にあった場合、どこに報告すればいいのか、補償の仕組みは。

●建設環境課長 県道については飯田建設事務所、補償は総合賠償保険に加入している。町道は町に連絡いただきたい。



町の観光PRに期待(新野道の駅観光案内所)

● 藤澤 新野道の駅に昨

問 観光施策の 取り組みについて

センターについては、町の避難所としては指定をしていないので、町が単独で全部の避難所としての設備を整備することはいたしかねる。防災行政無線、スマートフォンによる情報取得をお願いしたい。

年4月に観光案内所が併設された。今年5月ゴールデンウィーク期間中のお客様の声の聞き取り状況で、自然を求められるキャンプ場、また温泉、遠山郷が主であったと聞いた。そのため愛知、静岡、岐阜県民の誘客を図っていくため、三遠南信自動車道(主線開通)前の取り組みとして、R151号線沿線の温泉施

設(東栄町、豊根村、天龍村、売木村、そして当町)と連携をし、昼神温泉へ宿泊をしたコース設定でPRしていく。当町が主導し、関係町村へ呼び掛け、実施できるか。

■ 振興課長 現在愛知県、静岡県の誘客に向け、周辺の市町村の連携としての取り組みが、長野愛知県境域開発協議会で行われている。

る。昼神温泉の宿泊ベースというのはいいアイデアと思う。R151号線が三遠南信道によって廃れないようにということは十分認識して取り組みたい。SNS等の今後のICTというような情報発信、等身大でちゃんと評価されるようなホームページやSNSの活用も含めて検討していきたい。

梅雨の季節もぼつぼつ修了の頃と思われます。終わりの頃は集中豪雨がよく見受けられ、災害が発生する事がよくありますが、発生しないことを祈るばかりです。

編集後記

外の年齢の方がワクチン接種を受けられると思いますが、早く全員が抗体を持つて、コロナが終息することを願っております。



議会の動き

- 4 月 15 日 第4回臨時議会
- 26 日 南信州広域連合議会運営委員会(飯田市)
- 28 日 臨時議会運営委員会
- 5 月 7 日 臨時議会全員協議会
- 10 日 第5回臨時議会
- 新型コロナウイルス感染症の町へ検査費用助成要望
- 13 日 阿南町商工会総会
- 天竜川上流治水促進期成同盟会通常総会(委任状出席)
- 14 日 南部地区飯富佐久間線期成同盟会総会(天龍村)
- 全国正副議長研修会(録画をweb配信)
- 19 日 阿南根羽線期成同盟会(阿南町)
- 26 日 南信州広域連合議会第1回臨時議会
- 31 日 下伊那郡町村議会議長会総会(飯田市)
- 信州あなんトータルマーケティング総会
- 6 月 1 日 長野県町村議会議長会臨時総会(長野市)
- 4 日 議会運営委員会
- 新型コロナウイルス感染症の検査費用助成回答
- 7 日 国保運営協議会
- 11 日 第6回定例会
- 16 日 常任委員会
- 22 日 定例会再開、全員協議会、阿南学園視察
- 28 日 下伊那南部地区議員会評議員会(天龍村)



建設中の阿南学園視察